

平成26年7月1日発行 発行:牛久市商工会

住所:牛久市上柏田4-1-1 TEL872-2520 FAX872-1991

<http://www.sci.e-ushiku.jp/>

27,000部発行 (牛久市内全戸配布)

地域の“必要”に 応える商工会を 目指して。

今回は飯島会長をはじめ、各部会の部会長および青年部長、女性部長にお集まりいただきまして会員の皆様からもっと身近に感じられる商工会になるためにはどうしたらよいか。また、今年度の計画等についてお話いただきました。



「(広報)大貫」それではさつそくですが、必要とされる商工会になるためにどのような事をしたらよいでしょうか?今年度の事業計画を踏まえてお話を伺います。」

飯島会長「商工会全般としての考え方は、地域の中小・小規模事業者を支える支援機関であることが設立の原点であり、掲げている『いきまます・聞きます・提案します』のスローガンを徹底して運営していきたい。また、この度『小規模企業振興基本法』が制定されることにより、新たにできた補助金の活用などが増えてきたことを考えると少しづつ良くなってきた感がある。あとは財政基盤の面ですが商工会の脱会はほとんどが後継者不足の廃業



牛久市商工会長 (飯島邦昭)



社会サービス部会長 (池田正純)

「(商業)張替」後継者の対策をしていきたい。加入してよかったと思えるサービスを徹底していきたい。」

張替「商工会には『商工会法』があり、営利を目的としない等3つの基本原則があり、経済力や政治力がないため力がないように思われるが、逆



商業部会長 (張替和夫)



工業部会長 (小河保雄)

に、だからこそ商工会は我々会員の目標や思いが純粹に遂行されており、経営指導をはじめとした原点に立ち返った業務をすることによって地域から必要とされてくるのではないかと思う。」

本橋「当部会では今年度も引き続き資格取得講習会を開催して会員や従業員のスキルアップを図りたい。そして消費税の増税対策のセミナーを行いたい。土地が売れば家が建つ。家を建てるには基礎工事から始まり大工、内装等の工事。そして庭を造れば造園業の仕事があり、一連している。同じ市内で競合と



女性部長 (佐藤恵美子)

業を行いたい。そして商工会を身近に感じられるようにする為にはやはり商工会員の組織率を上げて、何かあれば商工会に相談するような関係にならないといけない。」

(工業) 小河「工業部会は、11月1日に東京ビックサイトで行われる『工作機械見本市』という4年に1度世界から機械があつまって開かれる催しを見学にいきたい。日本の最先端の機械を見て体感して自社に活かしたい。」

(工業) 小河「そうそう。その補助金については商工会のホー



建設・不動産部会長 (本橋和治)

ムページでタイムリーに発信してもらいたい。いまどんな補助金が使えて、何が有効なのかを情報発信することは会員へのサービスにつながると思う。」

(社サ) 池田「助成金については昨年度、助成金の小冊子を作成して配布したが、なにぶん制度のサイクルが短く、案内したところには終わっているものもある。今年度も助成金の説明会を開催するが、全体のものよりも個別の相談会の機会を増やしたいと考えている。また、勉強会やセミナーばかりでなく福利厚生的な親睦事業も必要であると思う。商工会をもっと身近に感じてもらうには、職員の巡回訪問を増やすことが必要だと思う。」

(商業) 張替「商工会のなかで

も商業部会の位置づけは重要であると考えています。大型店の進出で大変厳しい時代であるが、魅力ある店づくりで後継者などを育てて続けていきたい。その為には会員の福利厚生も大事で横のつながりを深めていきたいと考えています。」

(青年部) 伊藤「青年部宣言の中に『自己の利益追求のみならず』とあり、地域貢献が大切であるということはわかっているが、やはり本業の商売繁盛なくしては地域貢献もままならないと思う。その両立を図ることで商工会への加入メ리트もでてくる。今年度は既存事業に加えて、パソコンや補助金の勉強会などお金をかけなくてもできる事業を増やしていきたい。さらに部員



料飲業部会長 (杉浦英樹)

間の事業内容をみんな把握してお互いが気に掛けることができる関係を作りたいと考えています。」

(女性部) 佐藤「女性部は会員の奥様達の集まりですから、やはり皆自分たちの経営を良くしたいと考えています。ですからいつも部員間でお話することは、まず自分たちが会員のお店を利用することから始めましょうと言っています。商工会には間口を広くしてもらい、商工会の事業への協力は惜しみなくしていきたいと考えています。今年度開催する『遺言書の作り方』には興味あるみなさんに参加してもらいたいと考えています。」

(料飲) 杉浦「料飲業部会の柱である『グルグル大作戦』を今回から新聞折込にしたことで、



青年部長 (伊藤社司)

年配の方々が見てくれる可能性が高いと思っています。新規の顧客層を獲得できるチャンスであると考えていますので、今回の反応しただけではさらに参加店舗数が増えるものと期待もしています。今年度はもう一つ柱になる事業を考えたい。内容はまだ未定ではあるが、事業のマンネリ化を防がないといけない。グルグルに関する企画を組んで色を変えていきたい。」

(広報) 大貫「今日は皆さんにお集まりいただきありがとうございます。やはり身近な悩みは職員に相談していただき、どんどん商工会を利用してもらおうことで必要性を感じてもらいたいですね。」



広報委員長 (大貫研二)

第33回 うしくかつぱ祭り

平成26年7月26日・27日

商工みこし 担ぎ手大募集

毎年担ぎ手としてご参加いただく皆様のおかげで、恒例行事となっています牛久市商工会青年部の商工みこし。本年も変わらぬご愛顧とご協力を頂き、2日間に渡るかつぱ祭りのフィナーレを飾ります。

実施日時 7月26日(土)・27日(日)午後6時集合
場 所 かつぱ祭り会場内みこし本部
 (花水木通り"ろうきん"駐車場)

参加資格 高校生以上(未成年の場合は保護者の署名が必要)の市内に在住・在勤の方で、牛久市商工会青年部指定のハッピを着用できる方(ハッピ・帯は無料で貸出しします)。練習に参加できる方を優先します。

練習日時 7月11日(金)・18日(金)午後7時30分～
練習場所 中央生涯学習センター駐車場
申込締切り日 7月18日(金)夕方まで

お申込・問合せ先
 872-2520 青年部窓口
 (牛久市商工会内)



初心者や女性の方も大歓迎!

商工会出店コーナー 募集案内 ※会員限定

商工会では、会員様のかつぱ祭りにおける出店を募集しています。出店場所には限りがありますが、7日(月)までご希望の場合は7月7日(月)までにお電話を下さい。折り返し詳細をご案内します。※出店には条件があり、お受けできない場合があります。※申込み多数の場合は抽選となります。

※商工会出店コーナーは、牛久市商工会員限定です。
 お申込 ☎872-2520

うしくスタンプ会抽選会

うしくスタンプ会では、お祭り第1日目の14時30分よりメイנסテージ横(市役所敷地内)のスタンプ会テントにおいて「抽選会」を開催します。空クジ無し、特賞の他、加盟店の賞品が当たるとしてもお得な抽選会にぜひご参加ください。※参加条件等の詳細は、加盟店にある「今月のミニコミ誌」をご覧ください。

お問合せ
 スタンプ会事務局(商工会内)
 ☎872-2520

これだけは知っておきたい

遺言書の作り方

当会女性部と商業部会の共催で開催するセミナーは、遺言書の作り方についてです。生きているうちに考えるなんて縁起でもないと思う方もいるかもしれませんが、自分のことを自分で責任をもって処理することで遺族への責務を果たすことができます。

ただ一言に遺言書といっても、記載できる内容や、書くときの注意を知らないという意味のない物になりかねません。そこで、どんな場合に必要で、どんな内容が効果的で、何に注意を払って作成するべきかを勉強したいと思います。

他人事と思わずに身近な問題として認識していただき、この機会にご参加いただけますようお願いいたします。

※会員限定

とき…平成26年7月16日(水)

14:30～16:30(予定)

場所…牛久市商工会館3階

エコキャップ収集に

ご協力ありがとうございます

平成25年度に皆様よりご提供いただきましたエコキャップは211,560個となりました。この場をお借りして御礼申し上げます。エコキャップ860個でポリオワクチン1人分が購入でき、この度246人分のワクチンをエコキャップ推進協会からNPO法人「世界の子供にワクチンを日本委員会」へ寄付することができました。

今後この活動を続けてまいりますので引き続きご協力をお願いいたします。

建設・不動産部会より

玉掛け技能講習会を開催します

制限荷重が1トン以上の揚貨物装置又は吊り上げ荷重が1トン以上のクレーン、移動式クレーン若しくはデリックの玉掛け(ワイヤーロープやチェーンその他の玉掛け用具を用いて、荷をクレーン等の吊り具に掛けたり、外したりする作業)の業務について、労働安全衛生法76条の規定による技能講習会を開催します。

1. 期日 学科2日間+実技1日間
 (学科) 平成26年9月24日(水)～25日(木)
 (実技) 平成26年9月26日(金)又は29日(月)

2. 場所
 (学科) 牛久市商工会館 (実技) 牛久市運動公園駐車場

3. その他
 ・受講料(会員には補助有)、受講対象者、手続きにつきましてはお問い合わせください。※人数制限あり(牛久市商工会員優先)

◎平成27年2月に小型移動式クレーン技能講習を予定しています。

建設・不動産部会 担当: 巴 電話: 029-872-2520

10万人加入の会員福祉共済です

皆様大変ご好評頂いている会員福祉共済。今回は実際にケガの共済金を受け取られた、(有)鈴木工務店(牛久町)の鈴木賢司様の事例を紹介します。

鈴木さんはある夕方、自動車での帰宅途中に交通事故に遭いました。渋滞で速度を落としたところ、後ろから追突されました。



症状は首の頸椎を捻挫。治療の為、整形外科に通院し、3日目からの保障で計90,000円の通院共済金をご本人様へ支払われました。手続きにかかった日数は、商工会へ請求書類が提出されてから11日後で、ご本人の感想は、安心してケガの治療ができ、また迅速な支払いで良かったとの事です。今回、手術はなく、受取金額が10万円以下の為、診断書が必要ないことも喜ばれました。

今回のケースは一例ですが【365日24時間補償の福祉共済】では様々なケガへの補償をさせていただいております。お気軽にお問い合わせください。

新規加入事業所紹介 平成26年3月1日～平成26年5月31日までの加入

商業部会

板倉商店
金属箔粉販売 神谷
☎873-2860
オートドライブコネクション
自動車販売 城中
☎896-6626

建設不動産部会

グリーン(株) ガラパゴス工房
建築業 田宮
☎871-5585

料飲部会

駅前コミュニティハウス
GREEN GREEN
飲食業・多目的スペース 中央
☎872-7891

会席料理 鴨正
飲食業 久野町
☎830-9900
はやぶさ
カラオケ(飲食) 小坂町
☎874-0445
麵屋みちすけ
らーめん店 田宮
☎872-7580

社会サービス部会

田井 雅昭
不動産賃貸業 中央
☎872-0494
molyntica design
デザイン業 田宮町
☎899-8289

和風濃厚魚介豚骨らーめん
麵屋みちすけ
らーめん屋



おすすめは濃厚魚介豚骨らーめん。豚骨や鯖節、煮干等を合わせ炊きだした旨味たっぷりの濃厚な魚介豚骨スープともちり中太麺との相性は最高。また細麺との相性抜群のあっさりらーめん(塩・醤油)は女性にも人気です。店頭には駐車場2台(他に提携駐車場有り)牛久駅前パーク)

牛久市田宮3-14-3 ☎/FAX. 029-872-7580
定休日 不定休/営業時間 11:30~15:00 17:30~23:00

牛久駅前コミュニティハウス GREEN GREEN
多目的カフェ

牛久駅東口徒歩1分。常陽銀行裏にオープンしたカフェバーです。ランチは定番のミャンマー風スープカレー(激辛!)と、お肉とお魚の日替わりをご提供。軒先に北海道のソフトクリーム店も併設。ペーゴマ倶楽部やインターネットTV、音楽ライブ、ボーカル教室など多目的に楽しめるお店です。

牛久市中央5-25 ☎ 080-3355-7085 FAX. 029-874-7085
定休日 月曜日/営業時間 ランチ 11:30~15:00
バータイム 19:00~24:30

オートドライブコネクション
新車・中古車販売



つくば市高崎中学校すぐそば! 全車保障付! 軽自動車からトラックまでご希望の車探します。展示車常時約30台! お買い求めやすい価格で販売しております。一般修理、钣金塗装、車検等車のことなら何でもおまかせください。各種オートローン、共栄火災代理店、クレジットカードOK!

つくば市高崎1695-1 ☎ 029-896-6626 FAX. 029-896-6627
定休日 無休/営業時間 10:00~19:00

molyntica design モリンチカデザイン
DM・チラシ・ポスター製作、ノベルティグッズ・雑貨デザイン



モリンチカデザインは、DMやチラシ・ポスター、ロゴ制作を中心に「毎日の暮らしが楽しくなるようなデザイン」を目指してモノ作りをしています。小ロットでも対応可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

牛久市田宮町189-20 ☎/FAX. 029-899-8289
ホームページ <http://www.molynticadesign.com/>
E-mail: satojohnco@yahoo.co.jp
定休日 土・日・祝日/営業時間 10:00~19:00

金のベスト5に入るでしょう。
①も②も、取得しやすい助成

| | |
|-------------------------------|----------|
| ①業務改善助成金 業務用軽自動車 | 766,000円 |
| ②キャリアアップ助成金 有期雇用から無期雇用への転換 | 400,000円 |
| パートタイマーなどの健康診断義務者でない者へ実施 | 400,000円 |

社会サービス部会より 助成金講習会における 助成金取得事例

筆・特定社会保険労務士 服部佳代子

当商工会社会サービス部会では、広く会員に役に立つ情報を提供しようという趣旨の元、助成金講習会が平成22年9月から始まりました。4年間で8回の講習会が開催され、川田志津子特定社会保険労務士と私2人で担当させていただいています。助成金の紹介、改正点についての解説の他、受給するための方法に焦点を当てて講習会を開催しています。その中で、平成24年5月に新規設立した会社の女性社長が、当講習会を受講したことにより、自ら、助成金を申請し受給できた好事例を紹介します。

会員限定 無料法律相談のご案内

当会の顧問弁護士(熊谷弁護士)が、ご商売のトラブルから身近な問題まで相談にのります。

◎今後の相談会実施予定日◎
H26 7/16 9/17 11/9
H27 1/21 3/18

※完全予約制となりますのでお電話でご予約ください。☎872-2520

そして今、高齢者雇用安定助成金を申請している最中で、こんなお話が聞きました。

服部「助成金講習会はいかがでしたか? お役に立ちましたか?」
社長「大変役に立ちました。サラリーマンでしたので、何も知りませんでした。車も営業用は大いに役立っていますし、従業員からは手厚い処遇にびっくりされ、大変感謝されています。」

思い起こせば、講習会で一番前の席で熱心に私達の話を真剣に聞いている女性がおりました。それが、社長だったのです。

この講習会を開催することで一社でも多く、助成金を受給できる一助になればと考えています。助成金申請は時期を逸したり、申請する前に設備等を導入あるいは雇い入れてしまうと対象になりません。何かする前に、私達の留意点を思い出して頂き、受給することが出来たのなら、講師冥利に尽きます。